



西濃の風

岐阜県立西濃高等特別支援学校
学校だより 第10号
令和2年3月10日 発行

■チャンスを生かそう！ こんな時だから自分の力で。

全国一斉の臨時休業となり、1週間が過ぎました。2月28日（金）の集会の折に、こんな時こそ自分の生活を充実したものにしてほしいと伝えました。また、3月2日（月）からは、毎日同じ時刻（8:40）にすぐメールを活用した健康観察チェックに取り組んでいます。

毎日規則正しい生活リズムで生活できていますか？ 生活の記録はきちんと書くことができますか？ また、期末課題については、進んで取り組みましたか？

この休業中の生活・学習には、次の2つの力を高めることができます。

（1）同じリズム、同じことを続けることにより、社会人として必要な力が身に付いてきます。また、書くことでは、用紙のスペースに合わせて端的に内容をまとめることや、漢字を使って書くことの訓練になります。企業では日報や報告は当たり前の業務です。この先も休業期間は続きますので、今からでも工夫して取り組み、力を高めましょう。

（2）期末課題を、全員が期限内に提出することができました。とても素晴らしいです。しかし、空欄が目立つ人、各課題に記名のなかった人、丁寧に文字が書かれていない人など、ちょっと残念なところもありました。与えられたことをきちんと理解し、最大限頑張って取り組むこと、すなわち、やりっ放しでなく、最後に確実にできたかを確認することはとても重要であり、大切なことです。 ***生活の記録、健康観察記録用紙は、新年度最初の日に提出。**

○命を守る訓練への取組

東日本大震災が起こり、間もなく9年となります。災害はいつ発生するかわかりません。

本校では、今年度、「命を守る訓練」を3回、「シェイクアウト訓練」を2回行いました。訓練の実施日を知らせた訓練の他、日程等を知らせずに抜き打ちで行う訓練、被災する場面を変えた訓練を行いました。その中で、状況に合わせてどのように自分の命を守るのかを考えてきました。人につられての行動でなく、自分で考えて行動することの大切さを伝えてきました。まずは、自分の命を守る力を高められるよう、ご家庭でも機会を捉えて防災や命を守る行動や工夫を話題にさせていただきますようご協力をお願いします。

臨時休業の間には、生徒の皆さんだけで留守番などすることも多いと思います。家庭内で防災について、話し合う機会をもち、いざというときにしっかり行動ができるように、決まりや手立て、避難所の確認などをおこなしましょう。また、通学路の途中において、危険な箇所やいざという時に避難ができる場所などの確認しておくといいと思います。

<行事の報告>

○1年生第2期企業内実習が終わり、実習報告会も行うことができました

特に雪や雨の心配がなく実習を終えることができました。生徒たちは実習において、課題や難しいこともあったようですが、何とか自分で乗り越えて実習を終えました。今回の頑張りを来年に生かすよう、振り返りをしっかりとしておきましょう。

○2年生ハローワーク研修

2年生は、講師の方に来校していただき、研修を行いました。講話を聞き、就労に対して主体的に捉えることができました。働き続けるためにも情報を収集する習慣を身に付けられるとよいです。

<保護者の皆様へお願い>

引き続き、1週間ごとのお子様の生活調査を継続しますので、ご協力をお願いします。